# 第52回東北ボウリング選手権大会

# 監督会議資料



日時 2025年11月1日(土)14:30~14:45

会場 弘前ファミリーボウル

主催 東北地区ボウリング連合

後援 青森県スポーツ協会

主管 青森県ボウリング連盟

## 1. 監督会議 次第

1 開会の辞

2 主催者代表挨拶 山下 哲郎 東北地区ボウリング連合 会長(割愛)

3 歓迎の言葉 津島 淳 青森県ボウリング連盟 会長(割愛)

4 競技役員紹介 鎌田 修三 青森県ボウリング連盟 副理事長・事務局長

(割愛)

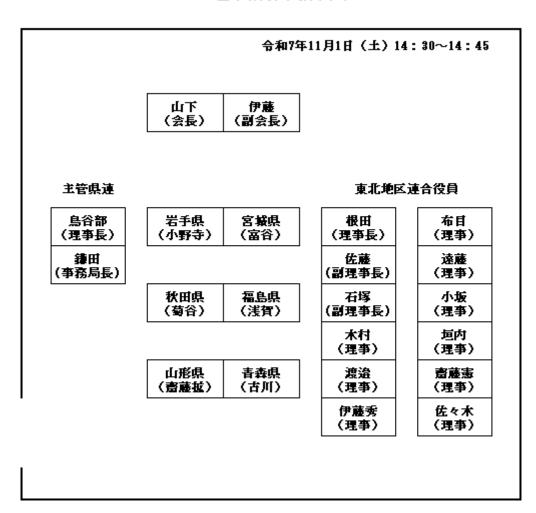
5 連絡事項 鎌田 修三 青森県ボウリング連盟 副理事長・事務局長

6 質疑応答

7 閉会の辞

## 2. 監督会議 座席図

### 監督会議会場席図



# 4. 出席役員一覧表

地区連合役職	役員名				所属連盟役職
東北地区ボウリング連合会長	Щ	下	哲	郎	宮城県連盟会長
東北地区ボウリング連合副会長	伊	藤		寛	福島県連盟会長
東北地区ボウリング連合理事長(事務局)	根	田	光	朗	岩手県連盟理事長
東北地区ボウリング連合副理事長	佐	藤	順	_	秋田県連盟会長
東北地区ボウリング連合副理事長	石	塚	賢	=	山形県連盟副会長
東北地区ボウリング連合理事	木	村		聡	岩手県連盟副理事長
東北地区ボウリング連合理事	渡	邉	雅	司	宮城県連盟理事長
東北地区ボウリング連合理事	伊	藤	秀	明	宮城県連盟副理事長
東北地区ボウリング連合理事	布	目	浩	嗣	秋田県連盟理事長
東北地区ボウリング連合理事	遠	藤		博	秋田県連盟副理事長
東北地区ボウリング連合理事	齋	藤		拡	山形県連盟理事長
東北地区ボウリング連合理事	小	坂	久	Ξ	山形県連盟副理事長
東北地区ボウリング連合理事	垣	内		泰	福島県連盟理事長
東北地区ボウリング連合理事	齋	藤	憲	治	福島県連盟副理事長

# 5. 主管県連役員出席者

東北地区ボウリング連合副理事長	古川一司	青森県連盟副会長
東北地区ボウリング連合理事	鳥谷部 エイ子	青森県連盟理事長
東北地区ボウリング連合理事	鎌田修三	青森県連盟副理事長

# 6. 連盟別参加人数一覧表

	連盟名			監督		選手	合計
青	森	県	古川	一司	専任	20	21
岩	手	県	小野寺	亮太	兼任	20	20
宮	城	県	富谷	頼行	兼任	16	16
秋	田	県	菊谷	将康	兼任	12	12
Щ	形	県	齋藤	拡	専任	10	11
福	島	県	浅賀	一之	兼任	12	12
北海	道東北学	生	佐々木	歩夢	兼任	8	8
	合計		32団体	39チ-	-ム	98	100

## 7. 競技日程

### 大会1日目【11月1日(土)】

13:00 ~ 16:00	ボール登録	
14:00 ~	選手集合	
14:30 ~ 14:45	監督会議	
15:00 ~ 15:15	開 会 式	
15:30 ~ 17:50	A組2人チーム戦前半	2×4名打(18L)
18:00 ~ 20:20	B組2人チーム戦前半	2×4名打(16L)

### 大会2日目【11月2日(日)】

8:00	~		選手集合	
8:30	~	10:10	B組2人チーム戦後半	2×2名打(24L)
10:20	~	12:00	A組2人チーム戦後半	2×2名打(26L)
12:10	~	14:10	B組4人チーム戦前半	0×4名打(24L)
14:20	~	16:20	A組4人チーム戦前半	0×4名打(26L)
16:30	~	18:30	B組4人チーム戦後半	0×4名打(24L)
18:40	~	20:40	A組4人チーム戦後半	0×4名打(26L)

### 大会3日目【11月3日(祝・月)】

8:20	~		選手集合	
8:30	~		男女マスターズ戦出場者発表	
8:40	~	8:50	男女マスターズ戦出場者受付	
9:00	~	10:15	男女マスターズ戦1回戦	1×2名打(24L)
10:25	~	11:40	男女マスターズ戦2回戦	1×2名打(24L)
12:00	~	13:15	男女マスターズ戦3回戦 (6G順位順)	1×2名打(24L)
13:30	~	14:00	表彰式・閉会式	

※当日,進行状況により時間が前後する場合があります。

## 8. 開会式について

- (1) 開会式は、弘前ファミリーボウルで行います。
- (2)開会式には、A組2人チーム戦出場の選手及び監督が参加してください。14時50分になりましたら前半戦投球予定のボウラーズベンチに着席してお待ちください。19~22レーンで

投球予定選手は、9~12レーンのボウラーズベンチ内で参加してください。

- (3) 開会式終了までボールはボールバッグから出さないでください。ボールバックはベンチ後方に整理しておいて下さい。
- (4)各連盟旗の入場を行いますので各監督の皆さんは14:50になりましたら9・10レーン後方に集まってください。
- (5) 開会式の式次第は、次のとおりです。

#### 【開会式次第】

1. 開式通告

5. 大会会長挨拶

2. 国歌「君が代」斉唱

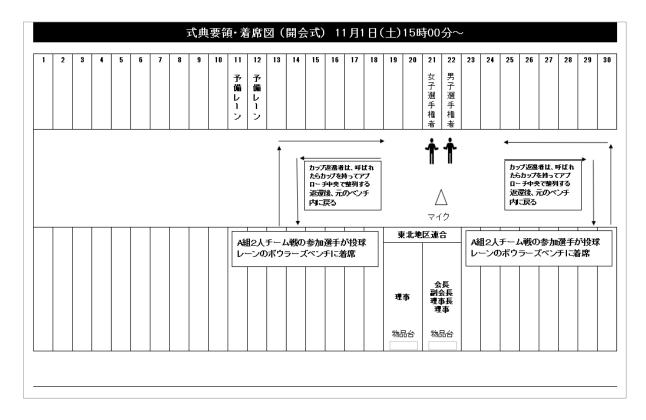
6. 選手宣誓

3. 優勝杯返還

7. 閉式通告

4. 開会宣言

#### (開会式レイアウト)



## 9. カップ返還について

- (1) カップ返還は開会式で行います。男子・女子前年度選手権者、優勝チーム代表は14:50 になりましたら19・20レーン後方に優勝旗・カップを持ってお集まりください。
- ① 前年度女子2人チーム優勝者(宮城県)
- ② 前年度男子2人チーム優勝者(宮城県)

- ③ 前年度女子4人チーム優勝者(宮城県)
- ④ 前年度男子4人チーム優勝者(青森県)
- ⑤ 前年度女子選手権者(宮城県 我孫子美葵)
- ⑥ 前年度男子選手権者(宮城県 早坂友伸)

### 10. 表彰式・閉会式について

- (1)表彰式・閉会式は、11月3日(月・祝)13時30分を予定しています。表彰対象の選手・監督全員が参加して下さい。
- (2) 13:30から表彰式を行いますので、表彰該当の選手は13時20分までに集合し、指定のボウラーズベンチに着席ください。表彰及び写真撮影後、アナウンスに従い元のボウラーズベンチへお戻り下さい。
- (3) 表彰式・閉会式の次第は次のとおりです。

【表彰式・閉会式次第】

① 開式通告

④ 閉会挨拶

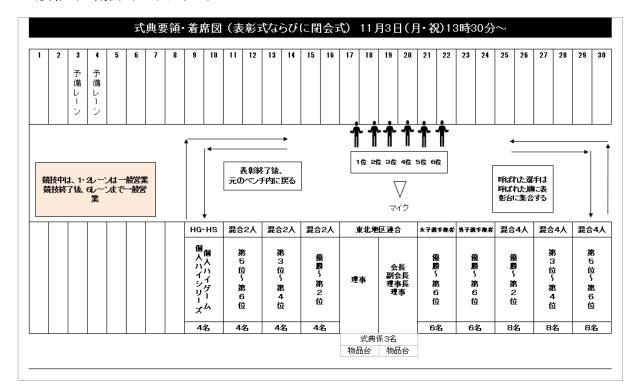
② 成績発表ならびに表彰式

⑤ 閉会宣言

③ 感謝状贈呈

- ⑥ 閉会通告
- (4) 対象者・表彰順は次の通りです。
  - ① 男女ハイゲーム・ハイシリーズ
  - ② 女子2人チーム (優勝~6位)
  - ③ 男子2人チーム (優勝~6位)
  - (4) 女子4人チーム (優勝~6位)
  - ⑤ 男子4人チーム(優勝~6位)
  - ⑥ 女子選手権者(優勝~6位)
  - ⑦ 男子選手権者(優勝~6位)

#### (表彰式・閉会式レイアウト)



## 11. 各部説明資料

#### (1)総務部

ア. センターの開場、競技後の時間は次の通りです。

イ. 〇第1日目:11月 1日(土) 開場 10:00 競技終了一般営業

〇第2日目:10月 2日(日) 開場 7:30 競技終了一般営業

○第3日目:10月 3日(月・祝) 開場 7:30 競技終了一般営業

- ウ. 大会中は緊急の場合を除き、個人の呼び出しはお断りします。
- エ. 監督章は各監督が付け、会場を離れる場合は必ず代理者に監督章を引き継いで下さい。なお、正規に登録された監督が会場内にいる場合、原則として、正規に登録された監督が監督章を着用してください。
- オ. 選手の健康管理には十分注意してください。万一、会場内で事故や急病人が発生した場合には、競技本部まで連絡してください。
- カ. 分煙及び受動喫煙防止のため、会場内、会場敷地内は全て禁煙です。指定の喫煙所以外での喫煙はご遠慮下さい。一般の方の喫煙は所定場所(同フロア遊技場)で行われると思いますが、選手・監督・役員の方々の喫煙は禁止とします。
- キ. 所持品や貴重品は各自で責任をもって管理してください。盗難等のトラブルが発生して も、一切責任を負いません。
- ク. 大会中の使用ボールの破損については、一切責任を負いません。
- ケ、競技終了後、ボールは必ず指定のボール置場に移動してください。

- コ. ボウラーズエリア内へのボールの持ち込みは、1人4個までに制限致します。競技中のボールの入れ替えは可能ですが、競技が遅滞しない範囲で行って下さい。
- サ. ボールリターンにボールを置くことができるのは1人1個までとします。2個以上のボールを使用する場合、ボールベース等を使用して床上に置いてください。
- シ.ペットボトル、フィンガーテープや剥離剤等は、各自で処分してください。場内の美化 とゴミの分別収集にご協力ください。
- ス. 競技会場敷地内及びその付帯施設におけるコンセント及びその電力の使用は認められません。
- セ、ボールバッグの配送について
  - ① 主管連盟としては、特定の業者に配送をお願いしておりませんので各自で対応をお願いします。
- ソ. 車を会場センターに駐車される場合、当駐車場での事故、盗難等のトラブルにつきましては一切責任を負いません。
- タ. プログラムは、簡易版 (開催要項 (抜粋)、競技規程 (抜粋)、競技日程) 準備します が紙ベースでの配布をせず、青森県ボウリング連盟のホームページに電子版プログラムを アップいたします。

#### (2)競技部

- ア. プログラムのチーム名・登録選手名に誤字・脱字等の間違いがありましたら、競技本部まで申し出ください。
- イ. 登録選手及び補欠登録選手の変更は、所定の用紙に必要事項を記入の上、監督会議終了までに係員に提出してください。それ以降の変更は認めません。
- ウ. 投球順の変更については、所定の用紙に必要事項を記入の上、各種目開始 1 時間前まで に競技進行係に提出してください。それ以降の変更は認めません。ただし、投球順の変更 については、後半戦開始前に変更することはできません。
- エ. 競技受付は監督または代表者が全選手分まとめて行って下さい。スタート予定時間の3 0分前までに受付を完了して下さい。なお、競技受付は2人チーム戦前後半、4人チーム戦 前後半、マスターズ戦1回戦に行います。
- オ. 指定レーンに入りましたら、コンピューターに表示されている選手名・投球順を確認く ださい。間違いがあれば、審判員に申し出ください。
- カ. マスターズ戦3回戦は1ゲーム移動となりますのでゲーム間のレーン移動は、ボールバッグを持っての移動はしないでください。
- キ. ゲーム終了後、記録確認をしてください。
- ク. モニター画面の操作はスタッフが行いますので触れないでください。移動先レーンに名 前が表示されたら、同一ボックスの選手了解のもと順次スタートしてください。
- ケ. 2人チーム戦および4人チーム戦の第1位と第2位が同点の場合、ボウリング競技規則 第133条に基づき裁定します。マスターズ戦において第1位と第2位が同点の場合、

- 9・10フレームの決定戦を行い、順位を決定します。
- コ. ボウリングボールの表面調整及び表面加工は、競技規則第136条により行ってください。競技会場敷地内及びその付帯施設内での持込み研磨機の使用は認められません。尚、競技会場の研磨機使用は、各自で交渉の上行ってください。主管連盟は一切関知致しません。
- サ. 競技中、ボールを競技会場外へ持ち出す場合には、あらかじめ競技役員へ申告をして ください。

#### (3)審判部

- ア. JB会員証・ボール検査合格証は、競技中は各選手が必ず携帯してください。
- イ、競技中に審判の立会いを必要とする場合は、『赤旗』で合図してください。
- ウ. 1投目投球前の明らかなピンの脱落、ピン倒れは、同じボックス内の選手の了解を得て、リセットボタンを押して下さい。また、マシントラブルの場合も『赤旗』で合図し して下さい。
- エ. 投球後のコンピューターのスコアは各自で確認してください。スコア修正が必要な場合 には、必ず審判員の立会いを求め、審判員に修正を依頼してください。
- オ. 競技進行が著しく遅れている原因が競技者にある場合には、スローボウリング (競技規 則第134条) 適用となります。
- カ、ゲーム間の手による表面調整は、カウンター後方コンコースで行ってください。
- キ. 今大会は1ペアレーンカーティシー/1ボックス牽制で競技を行います。左右のボックスの競技者の投球準備ができていない場合、または順番を譲った場合は除き、同じボックスの競技者は、左右のボックスでそれぞれ1名の競技者が投球を完了しない内に連続して投球することはできません。
- ク. 投球順を示す表示になりましたら、速やかに投球を行ってください。アンカー選手の投球完了まで待たず、1投目選手に投球順を示す表示になりましたら速やかに投球を行ってください。
- ケ. 最初の投球を行って以降、競技会中はその利き手で投球し続けてください。利き手を変更して投球することはできません。負傷により同じ利き手で投球を続けることが不可能な場合、利き手と反対の手で競技を続行するために競技会役員の承認を求めてください。
- コ. 褒賞記録が出た場合は、審判員に申し出て褒賞申請書を受け取り、必要事項を記入して 審判員に提出してください。
- サ. 競技中の水分補給は蓋付きの飲料とし、ボウラーズエリア後方で補給して下さい。

#### (4)記録部・広報部

ア. 本大会では記録用紙(複写式)と個人記録集計用紙(1枚もの)を使用し、あらかじめ すべて監督に配布いたします。記録用紙は2枚複写となっています。1枚目が提出用で す。個人記録集計用紙は、4人チーム戦後半戦終了時に回収しますので、それまでは各自 で保管してください。

- イ. チーム戦での記録用紙の回収は、記入漏れ・計算間違いが無いことを確認の上、3ゲーム終了後スコアシートの1枚目を、競技受付の「記録用紙回収箱」へ提出してください。
- ウ. 転記ミス・計算ミスのないように注意してください。提出記録とコンピューターの記録 が違う場合には、コンピューターの記録を優先します。
- エ. 大会の成績は、掲示板に掲示します。記録に対する訂正・異議申し立ては、監督を通じて記録部まで申し出て下さい。また、青森県ボウリング連盟のホームページにアップします。
- オ. マスターズ戦出場者の発表は、記録集計が確定次第、場内掲示を致します。
- カ. 大会の全成績は、大会終了後参加団体へメール送付します。また、記録掲示板への掲示 は、各シフトとも競技終了後すみやかに実施します。場内放送は原則として行いませんの で、各自で確認してください。

#### (5) 認証部

- ア. ボール登録は、11月1日(土) 13:00~16:00に行います。
- イ. 未検査のボール、有効期限切れは必ず事前に検査を受けて下さい。この場合の検査料は 1個につき500円です。この大会中のみ有効の当日合格証を発行いたします。なお、検 査合格したボールも、ボール登録所にて登録を行ってください。この場合、検査料とは別 に登録料が必要になります。
- ウ. 競技開始前にボール登録所にて会場へ持ち込んだ全てのボールの登録を行ってください。登録料は5個目のボールから1個につき500円の保管料をいただきます。なお、原則としてボールの追加登録は認めません。
- エ. ボール登録には、指定用紙に事前の記入をお願いします。大会当日、会場での記入はくれてれるお控えください。指定用紙については、既に各団体事務局へ送付しておりますが下記URLか青森県ボウリング連盟ホームページより使用ボール登録証データをダウンロードし、使用ボール登録証は1枚のみ印刷し、ボール登録受付へご提出ください。

https://www.japan-bowling.or.jp/topics/

- オ. 全参加者の中から無作為に選手を抽出し、ボールの再検査を行います。A組、B組2人チーム戦終了後、主管役員により指名された選手は速やかにボールの再検査を受けてください。対象選手の登録ボール全てを再検査します。登録していないボールを会場へ持ち込んだ場合、大会で記録したそれまでの記録は全て無効となりますのでご注意ください。
- 力. 大会認証報告

(ア) 競技場名 弘前ファミリーボウル

(イ) 公認競技場番号 第102-024号

(ウ) レーン認証期限 2026年 3月 31日

(エ) 大会使用ピン AMFLITE Ⅱ (JB認証第27号ピン)

### (6)褒賞部

- ア. 褒賞記録が出た場合は、審判員に申し出て褒賞申請書を受け取り、必要事項を記入して審判員に提出してください。
- イ.表彰式・閉会式には、表彰対象選手全員が参加してください。